



二十八、日本の成長を支えた鉄のパイオニア

川崎製鉄(株)千葉製鉄所(現JFEスチール(株)東日本製鉄所(千葉地区))は、京葉工業地域に戦後国内で初めて建設された、銑鋼一貫型の臨海製鉄所です。

1950年、川崎製鉄が製鉄所建設の用地選定を行い、蘇我地区にあった日立航空機の工場跡地を候補地のひとつとしました。千葉市一帯の海岸は遠浅の海岸であり、鉄鉱石を積載した1万トン級の船が出入りする港ができるか疑問の声もありましたが、用水や電気の安定確保などの対策を行い、県・市による熱心な誘致活動を行った結果、同年11月、本市に進出することが決まりました。翌年には千葉製鉄所が開設し、千葉への進出が決定してからわずか2年7カ月、1953年6月、第1高炉の火入れが行われ稼働を開始しました。

海外から鉄鉱石を受け入れ、製品を海外に輸出するという考え方は、日本製鋼業の発展のルートを開拓したと評価されています。

「鉄のパイオニア」とも称される川崎製鉄(株)千葉製鉄所の成功は、日本の高度経済成長を支える京葉工業地域の出発点であり、千葉県工業化や、千葉市を消費都市から生産都市へと変容させる原動力となりましたが、1970年代には、高度経済成長と共に環境問題が深刻化する中で、大気汚染や健康被害について問題視されました。問題解決に向け、CSR活動を通じた地域との対話やさまざまな環境対策を実施し、現在も、地域との共生を目指した取り組みが行われています。

問都市アイデンティティ推進課 ☎245-5660 FAX245-5476



川崎製鉄(株)千葉製鉄所 (1956年ごろ)

**動物公園日誌**

**日直 カン**  
(ケープペンギン)

やあ、わしはカン。生まれて31年、園内にいるケープペンギンの中で1番長く生きてるんじゃないよ。人間なら80才をこえたところかの。

わしの目は、年を追うごとに見えにくくなっていての。ふだんは見えにくくなった目の代わりに、まわりの音や気配を感じ取ってなか間といっしょにくらしているんじゃない。ただ、しいくいんさんにはなか間たちが元気ににげている中、わしだけあっさりつかまえられてしまうがの…。

問動物公園 ☎252-1111 FAX255-7116



**千葉市の「つくだべ」**

市内ではさまざまな農産物がつくられています。産地ならではの、新鮮で旬の農産物をおいしくたべませんか？

**バターナッツ(カボチャ)** 旬…9～11月



カボチャは、一般的には夏から秋に収穫し、収穫後に少し寝かせた秋から冬にかけておいしくなる野菜です。和食と洋食のどちらでも使われ、種類によって向いている料理が異なります。

バターナッツは、一見ヒョウタンのようなのですが、とても滑らかな舌触りと、ナッツのような香りとコクが特徴です。

市内では直売所やスーパーの産直コーナーなどで購入できます。

**Recipe バターナッツのポタージュスープ**

- 〈材 料〉  
 バターナッツ…小1個  
 タマネギ …1/2個  
 牛乳 …400ml  
 バター …10g  
 コンソメ …1個  
 塩コショウ …少々



- ①バターナッツはピーラーで皮をむいてから縦に半分に切り、種を取り除いて、2センチ程度にスライスする。
- ②①を15分程度ゆでて、ざるに上げる。
- ③鍋にバターを入れ、みじん切りにしたタマネギを透明になるまで中火で炒める。
- ④火を止めて②と牛乳を加え、かるく混ぜたらミキサーにかける。
- ⑤鍋に④を入れて温めながらコンソメを加え、塩コショウで味を調える。

問農政課 ☎245-5758 FAX245-5884

つかまった後、なか間たちは足やフリッパーとよばれているつばさをバタバタしてあわてているが、わしは大人しくしているぞ。体重をはかったり、足の調子を見て、けんこうチェックをしてくれるからの。

この前、いつものけんこうチェックだと思って大人しくしていたら、しいくいんさんが、ねんどを使って足がたをとってくれたの。身長が70センチくらいのわしらの足は、たて9センチ、よこ6センチくらいで、みんなのまわりにあるものだとめいしと同じくらいの大きさかの。

そうじゃ、みんなにはよく冬がすきそうと言われるけど、実は夏がすきなんじゃ。わしらはあたたかいところにすんでいるペンギンだから。みんなのすきなきせつはいつかの？

